

佐賀の

お菓子について調べる

江戸時代に整備された長崎街道は商人が行き交い、その中心に位置する佐賀では当時貴重な品だった砂糖が手に入りやすく、また質のよい小麦がとれたためお菓子づくりが盛んに行われました。長崎街道は後に砂糖を運ぶ道「シュガーロード」と呼ばれるようになり、現在にも菓子づくりの文化が受け継がれています。佐賀の伝統菓子や、その普及に努めた偉人についての資料を紹介します。

お菓子・シュガーロードについて

『肥前の菓子』(S588/Mu55 村岡 安廣／著 2006 年)

さまざまな肥前のお菓子について、その歴史と現在を詳しく紹介。佐賀の伝統的な銘菓について知りたいときはまずこの本を読むのがおすすめ。著者は村岡総本舗の代表取締役社長。

『砂糖の日本史』(S588/E32 江後 迪子／著 2022 年)

P161～179 6.史料にみるシュガーロードの成り立ち

シュガーロードについて、また佐賀藩に当時貴重品だった砂糖が豊富にあったことを史料の記述をもとに記している。金平糖、寿賀台についての記載あり。

『九州和菓子紀行』(S596/Ky9 西日本新聞社社会部／編 2005 年)

P38～51 葉隠せんべい、小判、徳永飴、ふくらすずめ最中、ゆり、颯々、伊万里焼饅頭の由来や味を紹介。

『江戸時代の佐賀の菓子』(S383/Ts93 筒井 泰彦／著 2006 年) ☆

鶴屋所蔵の『菓子仕方控覚』『御菓子覚書』『請願書御菓子日記帳』の翻刻・解説を掲載。江戸後期～明治初期にかけての菓子製造にかかわる文書。

『ふでばこ 27 号』(S580/F52 白鳳堂／編 2013 年)

シュガーロードや砂糖についての解説のほか、丸房露、寿賀台、小城羊羹、金花糖の由来・作り方の写真を掲載。

『長崎街道 シュガーロード GUIDE BOOK』(S588/N21 シュガーロード連絡協議会／編)

P18～19 嬉野シュガーロードストーリー…金花糖・逸口香・砂糖酒を紹介

P20～21 小京都 小城…小城羊羹を紹介

P22～23 砂糖文化を広めた長崎街道シュガーロード…丸房露を紹介

P42 ケシアド、寿賀台を紹介

夏目漱石と羊羹

文豪・夏目漱石は大の羊羹好きだと知っていましたか？

著作「草枕」に、次のように書いています。

“菓子皿のなかを見ると、立派な羊羹が並んでいる。余は凡ての菓子のうちで尤も羊羹が好きだ。別段食いたくはないが、あの肌合が滑らかに、緻密に、しかも半透明に光線を受ける工合は、どう見ても一個の美術品だ。”

いま一度、羊羹の見た目の美しさにも注目してみてもいかがでしょうか。

★ 小城羊羹

『羊羹資料館案内』(S588/Mu55 村岡 安廣／著 2006 年)

羊羹の歴史や原料、製造に使う道具のことから、著名人の羊羹に関する逸話まで、羊羹に関する情報がギュッと詰まった 1 冊。

『羊羹百話』(S588/Y94 村岡総本舗 1991 年)

羊羹に関するさまざまなトピックスがまとめられている。

『FUKUOKA STYLE Vol.17』(S588/F82/17 村岡 安廣／著 2006 年)

P123～130 九州の菓子 2 羊羹 小城羊羹についても言及。

『和菓子』(S588/Mo63 /著 2006 年)

和菓子産業の歴史と現状、これからについてまとめている。

P19～21 佐賀県小城市「小城羊羹」の事例 掲載。

『小城町史』(S/ /著 2006 年)

P504 4.羊羹 明治～大正の小城羊羹の製造・販売について

P613 4.羊羹 昭和の小城羊羹の製造・販売について

Web サイト

- ・村岡総本舗 <https://muraoka-sohonpo.co.jp/product/dentou>

小城羊羹の伝統的製法について解説されている。

- ・小城市観光協会 <http://www.ogi-kankou.com/ogiyoukan>

シュガーロードと小城羊羹の歴史やようかんマップが掲載されている。

★ 丸ぼうろ

『私とマルボーロ 第1号』(S588/W47 丸芳露本舗北島／編 1980 年)

様々な分野の人々が、マルボーロにまつわる思い出を語っている。

Web サイト

- ・佐賀 鶴屋 <https://marubouro.co.jp/products/marubouro/>

大隈重信が鶴屋の丸房露を食べ、大変気に入ったことなどが記されている。

- ・北島 <https://shop.marubolo.com/view/category/marubolo>

「丸ぼうろができるまで」として製造過程が写真つきで掲載されている。

- ・ゆめさが大学 <https://sagachouju.jp/yumesaga/walkingmap/marubouromap/>

「丸ぼうろ探訪」として県内の様々な丸ぼうろ販売店を紹介。丸ぼうろマップもあり。

★ 逸口香

Web サイト

- ・源八屋 URL <https://genpachiya.net/about/process>

逸口香の製造元。逸口香の製造過程が写真つきで掲載されている。

★ 白玉饅頭

Web サイト

- ・元祖吉野屋 https://yoshinoya-net.com/shiratama_manjyu/

白玉饅頭のこだわりや作り方、吉野屋の歴史について紹介されている。

01

森永太郎 —森永製菓創業者

『森永太郎物語』(S289/Mo57 森永太郎翁顕彰会／編 2011年) ☆

森永太郎の生涯を紹介。大人向けページと子ども向けページあり。

『森永製菓ヴィンテージアーカイブズ』(S588/Mo57 ネコパブリッシング 2018年) ☆

森永製菓の創業から戦後復興までの時代の写真や創業者森永太郎の愛用品を掲載。

『生誕150年記念「森永太郎-2坪の町工場から始まった〈おかし〉革命展
図録』(S289/Mo57 佐賀県立博物館 2014年)

森永太郎の功績や人となりをたどるとともに、森永製菓のお菓子や広告の歴史を紹介。

『森永製菓100年史』(S588/Mo57 森永製菓 2000年)

森永製菓創業100年の歴史を振り返る。

『製菓王 森永太郎』(S289/Mo57 藤原一生／著 1954年)

森永太郎の苦難の多い人生を、物語調に記した本。

『人生の極意、経営の勘どころ』(S335/A55 青野豊作／著 1996年)

創業者、経営者の名言を紹介。

P74~75: 森永太郎—無理と違算はどこまでもついてまわる

02

江崎利一 —江崎グリコ創業者

『商道ひとすじの記』(S289/E95 江崎利一／著 1978年)

江崎利一本人が語る、グリコと人生。

『商売に生きる』(S289/E95 江崎利一／著 1949年)

自らの体験をもとに、事業の経営について記した実務の参考書。

『江崎利一』(S335/Mi77 宮本又郎／著 2018年)

江崎利一が生まれた佐賀の歴史から始まり、企業家としての姿を詳細に描く。

『私の履歴書』(S289/E95 江崎利一／著 1963年)

日本経済新聞に連載したものをまとめたもの。自身の半生を振り返っている。

『関西ゆかりの偉人たち』(S280.8/Ka59 国語研究会／編 2007年)

P20~23: 江崎グリコの創業者江崎利一 道頓堀のグリコネオンについても記載。

『人生の極意、経営の勘どころ』(S335/A55 青野豊作／著 1996年)

P90~91: 江崎利一—厘毛の利も逃さない万端の用意

『グググッ!!グリコ展』(S588/Sa15 佐賀県立美術館／編 2018年) ☆

江崎利一とグリコの歴史をたくさんの写真資料とともに振り返る、見ているだけで楽しい本。

『協同一致 グリコグループ100年史』

“すこやかな毎日、ゆたかな人生”を存在意義に掲げるグリコグループの100年とこれから。

03

森平太郎 —新高製菓創業者

『森平太郎物語』(S289/Mo57 「森平太郎物語」製作委員会／編 2011年) ☆

富士町出身で、のちに「アジアの製菓王」と呼ばれた森平太郎の人生を紹介。

『望郷の道 上・下』(S913.6/Ki65 北方謙三／著 2009年)

北方謙三氏の曾祖父にあたる森平太郎をモデルにその半生を描いた小説。

✂ 佐賀のおみやげ・パン・スイーツ

『ときめくローカルパッケージデザイン』(S290.9/O62 パイインターナショナル／編 2023 年)

パッケージにもこだわったかわいくて美味しいおみやげを紹介。P297～306 に佐賀の大村屋牛乳プリン、鯛のわん、伊万里ヤマンドリ、正直飴、白磁彩菓、ちゃわん最中、えびす最中、旅菓子 bouro を掲載。

『d design travel SAGA』(S290.9/D73/12 D&DEPARTMENT 2014 年)

P138 に「佐賀の美味しい手みやげ」が掲載されている。佐賀有明ちよい海苔、こぼうろ、サブ丽娜、伊万里焼饅頭、小型小城羊羹、松原おこし、夢甘夏ゼリー、小城の昔ようかんなど。

『S と N pocket』(S290.9/E75 佐賀・長崎観光振興推進協議会 2022 年)

佐賀と長崎のお店を紹介。橋本屋、しるこー平、neuf 9 など。ほかにラーメンや定食などの料理店も掲載されている。

『日本全国地元パン』(S596/Ka21 甲斐みのり／著 2023 年)

P117: 鹿島市のアメリカパンの商品「ダイヤミルク」

P121: 鳥栖市の欧風パン ナカガワの商品「きな粉パン」

ほかにからつバーガー、江頭製パンの「昭和の江頭メロンパン」が紹介されている。

『LOVE!佐賀』(S290.9/R11 宝島社 2014 年)

P30～31: 絶対にはずせない佐賀みやげコレクション 小物編

P32～33: 絶対にはずせない佐賀みやげコレクション 食べ物編

P21～25: 地域別人気ショップとしてカフェやパン屋の紹介あり

『ことりっぷ 有田・唐津』(S290.9/Ko94 昭文社 2018 年)

P50～51: 有田の 5 店舗のおみやげを紹介

P56～57: 伊万里の 4 店舗のおみやげを紹介

P70～71: 嬉野のカフェ

P74～75: 嬉野の 8 店舗のおみやげを紹介

P84～85: 唐津のカフェ・パン屋を紹介

P90～91: 唐津のおやつを紹介

『るるぶ 佐賀』(S290.5/R87 JTB パブリッシング 2024 年)

P22～23: 呼子のイカみやげ

P40～42: 嬉野のカフェ・うれしの茶みやげ

P50～51: 武雄カフェ・武雄みやげ

『まるごと鳥栖本!』(S596/Ma54 鳥栖観光コンベンション協会)

P34～39: 気になるてみやげ

『たけお散歩 改訂版』(S296/Ta64 石倉夏枝／編 2018 年)

P86～87: たけおで見つけた愛しいゆる土産

Web サイト

・あそぼーさが／おみやげ <https://www.asobo-saga.jp/souvenirs/>

伝統工芸品、お菓子・スイーツ、グルメ、酒・飲みもの、その他のおみやげのカテゴリー別に紹介。

おみやげが買えるスポット、ネットショップの案内もあり。

発行 令和 7 年(2025 年)12 月 25 日

佐賀県立図書館

〒840-0041 佐賀市城内 2 丁目 1-41

TEL.0952-24-2900 FAX.0952-25-7049

MAIL: saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp

ホームページ: <https://www.tosyo-saga.jp/>